

第5章 大学調査

附帯調査として、新見公立大学の学生を対象に消費のアンケート調査を行った。調査項目および集計形式は、2016年度に公益社団法人中国地方総合センター（現在：中国地域創造研究センター）が実施した「高梁川流域圏経済効果分析」に準じている。

調査期間 2020年12月～2021年2月
調査手法 大学事務局がアンケート用紙を配布、回収
推定回収率 37.1% (187/503)

1. 新見公立大学の概要

2019年4月、健康科学部に地域福祉学科と健康保育学科を設置した。現在は移行期間であり、学生数は増加している。2022年4月の入学生をもって各学科の1年～4年生が揃うことになる。

なお、大学公表データによると、2020年5月時点の学生数は503人であり、2021年5月時点の学生数は650人であった。

表5 - 1 学年

N = 187		(%)
学部1年生		39.6
学部2～4年生		59.9
修士		0.5

回答者のうち、学部1年制が約4割、学部2～4年生が約6割であった。

表5 - 2 住所

N = 187		(%)
新見市		89.8
岡山県内(新見市外)		8.6
岡山県外		1.6

回答者のうち、新見市内在住者が約9割であった。県外在住者は1.6%であった。

表 5 - 3 出身地

N = 187		(%)
新見市		9.1
岡山県内(新見市外)		15.5
岡山県外		75.4

回答者のうち、県外出身者が約 3 / 4 であった。一方、新見市出身者は 1 割弱であった。

表 5 - 4 居住形態

N = 187		(%)
実家		15.5
下宿		84.5

回答者のうち、下宿者が 84.5%、実家が 15.5%であった。

大学公表データによると、2021 年度現在で、市内通学生が 6%、市外通学生が 10%、下宿生が 84%となっている。市外通学者の多くは伯備線を利用して、県南地域から通学している。ほとんどの下宿生は新見市内に居住しているが、一部は高梁市の下宿から通学している。

表 5 - 5 性別

N = 187		(%)
男性		9.6
女性		90.4

回答者のうち、女性が約 9 割、男性が約 1 割であった。

大学公表データによると、2021 年度時点の学部生全体の男性比率は約 15%であった。

2. 支出額

(1) 普段の買い物

表5 - 6 普段の買い物 (自宅生)

商品・サービスの項目	一カ月の 支出額 (一人平均)	買い物やサービスを利用した場所			回答数
		新見市内	岡山県内	岡山県外	
食料品	5,405	75.5	6.8	17.7	22
飲料、酒類	2,289	73.6	10.6	15.8	22
学食	1,714	78.8	15.9	5.3	11
外食	5,024	26.9	57.5	15.5	21
シャツ、下着類	1,267	9.9	73.7	16.4	12
衣服、コート類	8,132	6.1	67.3	26.6	19
靴、カバン	3,727	15.9	61.8	22.3	11
医薬品	2,300	54.8	23.5	21.7	10
病院への通院、入院	2,600	61.5	38.5	0.0	7
化粧品、理美容品	3,382	47.1	31.1	21.7	17
日用品・消耗品・生活雑貨	2,664	47.2	23.3	29.5	14
書籍	1,990	25.9	44.6	29.5	10
文具類、画材、学用消耗品	1,308	18.2	46.1	35.7	15
音楽、ゲーム、アプリ	2,425	69.6	25.8	4.6	8
スポーツ施設	0	-	-	-	0
映画、観劇、コンサート	5,958	0.0	24.4	75.6	12
理美容サービス	4,500	32.8	56.1	11.1	10
ガソリン、灯油	5,116	67.9	12.5	19.5	10
合計(回答数で加重)	39,404	37.8	37.9	24.3	

自宅生の普段の買い物での支出額（1カ月）は、1人あたり平均3.9万円と推測される。買い物やサービスを利用した場所を金額の割合で見ると、岡山県内と新見市内がそれぞれ37.9%、37.8%でほぼ同率であった。岡山県外は24.3%であった。

「シャツ、下着類」、「衣類、コート類」、「靴、カバン」といった商品は、県南地域の商業施設で買い物を行う学生が多いと想定される。

「書籍」については、市内の大型書店が1店舗のみであるため、市外やネットを通じて購入する学生も多い。

「スポーツ施設」の支出額が0となっているのは、新見公立大学の学生は市内のスポーツ施設「げんき広場にいみ」を無料で利用できるためと考えられる。

表5 - 7 普段の買い物（下宿生）

商品・サービスの項目	一カ月の 支出額 (一人平均)	買い物やサービスを利用した場所			回答数
		新見市内	岡山県内	岡山県外	
食料品	15,993	92.9	4.7	2.4	148
飲料、酒類	1,717	92.7	5.1	2.3	127
学食	2,654	100.0	0.0	0.0	78
外食	4,689	66.5	27.9	5.6	111
シャツ、下着類	2,041	10.1	41.8	48.1	75
衣服、コート類	7,816	12.0	53.8	34.2	116
靴、カバン	2,778	9.2	52.3	38.5	75
医薬品	1,566	84.5	9.7	5.8	75
病院への通院、入院	2,669	63.9	24.2	12.0	57
化粧品、理美容品	2,310	49.5	30.1	20.3	115
日用品・消耗品・生活雑貨	3,376	89.0	6.4	4.6	139
書籍	2,502	55.8	17.4	26.7	58
文具類、画材、学用消耗品	1,172	63.4	20.7	15.9	89
音楽、ゲーム、アプリ	2,424	55.7	2.0	42.3	47
スポーツ施設	2,000	0.0	0.0	100.0	1
映画、観劇、コンサート	2,912	5.3	61.0	33.7	45
理美容サービス	6,704	18.2	29.5	52.2	81
ガソリン、灯油	4,200	68.1	31.9	0.0	5
合計(回答数で加重)	44,903	62.8	20.8	16.4	

下宿生の普段の買い物での支出額（1カ月）は、1人あたり平均4.5万円と推測される。買い物やサービスを利用した場所を金額の割合で見ると、新見市内が62.8%で最も多かった。岡山県内は20.8%、岡山県外は16.4%であった。

自宅生と同様に、「スポーツ施設」の支出額が0となっているのは、新見公立大学の学生は市内のスポーツ施設「げんき広場にいみ」を無料で利用できるためと考えられる

自宅生に比べ、「映画、観劇、コンサート」の岡山県内の割合が高くなっており、県内地域の施設を利用する下宿生も多い

「理美容サービス」の市内割合は18.2%とあまり高くなく、半数近くの学生は帰省先の地元の地域の理美容店を利用している

(2) 耐久消費財

表5 - 8 耐久消費財 (自宅生)

商品・サービスの項目	支出金額 (一人平均)	買い物やサービスを利用した場所 (%)			回答数
		新見市内	岡山県内	岡山県外	
洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ	0	-	-	-	0
テレビ、録画機	0	-	-	-	0
携帯電話、スマホ	78,100	46.2	53.8	0.0	5
パソコン、周辺機器	67,167	0.0	74.4	25.6	6
ベッド、家具	20,000	0.0	100.0	0.0	1
布団、枕、毛布、カーテン	13,000	19.2	76.9	3.8	4
自動車(四輪、二輪)	835,000	71.9	28.1	0.0	3
自転車	12,500	0.0	100.0	0.0	2
楽器	0	-	-	-	0
スポーツ用品	26,667	10.0	20.0	70.0	3
合計(回答数で加重)	579,250	57.5	37.9	4.6	

自宅生の耐久消費財での支出額(過去1年間)は、1人あたり平均57.9万円と推測される。買い物やサービスを利用した場所を金額の割合で見ると、新見市内が57.5%で最多となった。岡山県内は37.9%、岡山県外は4.6%であった。

「パソコン、周辺機器」は、岡山県内の割合が高く、県南の家電量販店を利用する学生も多い。

スポーツ用品は市内の店舗に限られるため、ネット等を通じて購入する学生も多い。

表5 - 9 耐久消費財（下宿生）

(円)

(%)

商品・サービスの項目	支出金額 (一人平均)	買い物やサービスを利用した場所			回答数
		新見市内	岡山県内	岡山県外	
洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ	76,383	18.4	10.9	70.7	55
テレビ、録画機	31,790	23.7	11.1	65.2	48
携帯電話、スマホ	70,968	12.2	7.0	80.8	44
パソコン、周辺機器	63,499	7.6	10.8	81.6	59
ベッド、家具	34,548	13.6	16.2	70.2	73
布団、枕、毛布、カーテン	14,749	14.3	18.5	67.1	75
自動車(四輪、二輪)	452,500	0.6	99.4	0.0	2
自転車	15,654	78.5	7.8	13.7	35
楽器	57,442	1.5	81.8	16.7	12
スポーツ用品	9,875	3.2	44.3	52.5	16
合計(回答数で加重)	246,992	14.9	18.6	66.6	

下宿生の耐久消費財での支出額（過去1年間）は、1人あたり平均24.7万円と推測される。買い物やサービスを利用した場所を金額の割合で見ると、県外が66.6%で最多となった。岡山県内は18.6%、新見市内は14.9%であった。

多くの商品・サービスにおいて、岡山県外の割合が高くなっており、ネット等を通じて購入する学生や、地元地域で購入をする学生も多いことが伺える。

「楽器」は市内の楽器店の数が限られることから、県南地域で購入する学生が多い。

(3) その他の生活費

表5 - 10 一カ月間の生活費 (自宅生)

(円)

支出項目	支出金額 (一人平均)	回答数
家賃	30,000	1
電気料金	6,000	1
ガス料金	3,000	1
水道料金	4,000	1
通信費(スマホ)	7,279	14
交通費(鉄道)	23,036	14
交通費(バス)	814	7
部活・サークル費	0	0
その他の支出	30,000	1
合計(回答数で加重)	35,936	

自宅生の生活費の支出額(1カ月)は、1人あたり平均3.6万円と推測される。

「交通費(鉄道)」の額が大きく、これは伯備線を利用して県内から通学する学生が多く存在するためである

表5 - 11 一カ月間の生活費（下宿生）

(円)

支出項目	支出金額 (一人平均)	回答数
家賃	41,488	154
電気料金	4,235	141
ガス料金	4,800	136
水道料金	2,564	131
通信費(スマホ)	7,281	108
交通費(鉄道)	3,901	62
交通費(バス)	925	24
部活・サークル費	875	4
その他の支出	14,105	19
合計(回答数で加重)	60,369	

下宿生の生活費の支出額（1カ月）は、1人あたり平均6.0万円と推測される。

「通学費（鉄道）」については、県南地域へ外出する学生や、高梁市から通学のため鉄道を利用する学生が想定される

3. 収入額

表5 - 12 一か月間のアルバイト収入（自宅生）

	収入金額 (一人平均)	アルバイト先			回答数
		新見市内	岡山県内	岡山県外	
自宅生	44,167	55.8	36.7	7.5	24

自宅生のアルバイト収入（1か月）は、1人あたり平均4.4万円と推測される。
新見市内、岡山県内の出身者それぞれ、地元地域でアルバイトをする学生が多い。

表5 - 13 一か月間の仕送り額（自宅生）

	仕送り額 (一人平均)	回答数
自宅生	16,286	7

自宅生の仕送り額（1か月）は、1人あたり平均1.6万円と推測される。

表5 - 14 奨学金貸与・給付金額（自宅生）

	奨学金 (一人平均)	回答数
自宅生	34,375	8

自宅生の奨学金貸与・給付金額（1か月）は、1人あたり平均3.4万円と推測される。

表5 - 15 一か月間のアルバイト収入（下宿生）

	収入金額 (一人平均)	アルバイト先			回答数
		新見市内	岡山県内	岡山県外	
下宿生	34,026	96.4	2.7	0.9	114

下宿生のアルバイト収入（1か月）は、1人あたり平均3.4万円と推測される。
ほとんどの下宿生が新見市内でアルバイトをしている。

表5 - 16 一か月間の仕送り額（下宿生）

	仕送り額 (一人平均)	回答数
下宿生	40,714	119

下宿生の仕送り額（1か月）は、1人あたり平均4.1万円と推測される。

表5 - 17 奨学金貸与・給付金額（下宿生）

	奨学金 (一人平均)	回答数
下宿生	56,635	83

下宿生の奨学金貸与・給付金額（1か月）は、1人あたり平均5.7万円と推測される。

4. 産業連関表への対応

2. 支出額を産業連関表のシミュレーション分析に用いるため、数値の変換を行う。

(1) 自宅生の平均的な支出額

自宅生の年間支出額（年間）は、1人あたり平均116.7万円と推測される。この支出による新見市内での発生需要額は36.4万円となる。新見市産業連関表、45部門表への対応では、運輸・郵便、飲食サービス、食料品などの部門が多い。

表5 - 18 自宅生の年間支出額（平均像）

支出区分	支出項目	1年換算	自給率	市内発生需要額	産業連関表45部門	
普段の買い物(自宅生)	食料品	64,855	0.929	60,254	1 耕種農業 0	
	飲料、酒類	27,464	0.927	25,450	2 畜産 0	
	学食	10,282	1.000	10,282	3 その他の農林水産業 0	
	外食	57,545	0.665	38,279	4 鉱業 0	
	シャツ、下着類	8,291	0.101	839	5 食料品 38,674	
	衣服、コート類	84,273	0.120	10,098	6 飲料・飼料・たばこ 16,328	
	靴、カバン	22,364	0.092	2,050	7 繊維製品 5,592	
	医薬品	12,545	0.845	10,605	8 パルプ・紙・木製品 388	
	病院への通院、入院	9,927	0.639	6,342	9 化学製品 18,013	
	化粧品、理美容品	31,364	0.495	15,526	10 石油・石炭製品 14,707	
	日用品・消耗品・生活雑貨	20,345	0.890	18,104	11 プラスチック・ゴム 0	
	書籍	10,855	0.558	6,061	12 窯業・土石製品 0	
	文具類、画材、学用消耗品	10,705	0.634	6,787	13 鉄鋼 0	
	音楽、ゲーム、アプリ	10,582	0.557	5,897	14 非鉄金属 0	
	スポーツ施設	0	0.000	0	15 金属製品 0	
	映画、観劇、コンサート	39,000	0.053	2,083	16 はん用機械 0	
	理美容サービス	24,545	0.182	4,475	17 生産用機械 0	
	ガソリン、灯油	27,905	0.681	19,002	18 業務用機械 0	
	耐久消費財(自宅生)	洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ	0	0.184	0	19 電子部品 0
		テレビ、録画機	0	0.237	0	20 電気機械 1,967
携帯電話、スマホ		19,525	0.122	2,387	21 情報・通信機器 1,074	
パソコン、周辺機器		16,792	0.076	1,273	22 輸送機械 3,142	
ベッド、家具		5,000	0.136	682	23 その他の製造工業製品 15,860	
布団、枕、毛布、カーテン		3,250	0.143	466	24 建設 0	
自動車(四輪、二輪)		208,750	0.006	1,153	25 電力 1,949	
自転車		3,125	0.785	2,452	26 ガス・熱供給 0	
楽器		0	0.015	0	27 水道 3,429	
スポーツ用品		6,667	0.032	211	28 廃棄物処理 0	
一カ月間の生活費(自宅生)	家賃	25,714	1.000	25,714	29 卸売 2,832	
	電気料金	5,143	0.379	1,949	30 小売 21,735	
	ガス料金	2,571	0.000	0	31 金融・保険 0	
	水道料金	3,429	1.000	3,429	32 不動産 25,714	
	通信費(スマホ)	87,343	0.019	1,670	33 運輸・郵便 91,952	
	交通費(鉄道)	276,429	0.314	86,674	34 情報通信 7,070	
	交通費(バス)	4,886	0.814	3,977	35 公務 0	
	部活・サークル費	0	0.974	0	36 教育 0	
	その他の支出	25,714	0.968	24,887	37 研究 0	
	支出合計	1,167,183		399,060	38 医療・保健 6,342	
				39 福祉・介護 0		
				40 対事業所サービス 0		
				41 宿泊業 19,910		
				42 飲食サービス 48,561		
				43 その他の対個人サービス 6,892		
				44 事務用品 6,787		
				45 分類不明 4,711		
				市内発生需要額 363,629		

(2) 下宿生の平均的な消費額

下宿生の年間支出額（年間）は、1人あたり147.0万円と推測される。この支出による新見市内での発生需要額は86.6万円となる。新見市産業関連表、45部門表への対応では、不動産、食料品、飲食サービスなどの部門が多い。

表5 - 19 下宿生の年間支出額（平均像）

支出区分	支出項目	1年換算	自給率	市内発生需要額	産業連関表45部門	
普段の買い物(下宿生)	食料品	191,919	0.929	178,306	1 耕種農業 0	
	飲料、酒類	17,684	0.927	16,387	2 畜産 0	
	学食	16,782	1.000	16,782	3 その他の農林水産業 0	
	外食	42,199	0.665	28,070	4 鉱業 0	
	シャツ、下着類	12,414	0.101	1,257	5 食料品 114,444	
	衣服、コート類	73,516	0.120	8,809	6 飲料・飼料・たばこ 10,513	
	靴、カバン	16,892	0.092	1,549	7 繊維製品 5,195	
	医薬品	9,520	0.845	8,047	8 パルプ・紙・木製品 671	
	病院への通院、入院	12,335	0.639	7,880	9 化学製品 12,930	
	化粧品、理美容品	21,542	0.495	10,664	10 石油・石炭製品 897	
	日用品・消耗品・生活雑貨	38,051	0.890	33,859	11 プラスチック・ゴム 0	
	書籍	11,764	0.558	6,569	12 窯業・土石製品 0	
	文具類、画材、学用消耗品	8,454	0.634	5,360	13 鉄鋼 0	
	音楽、ゲーム、アプリ	9,239	0.557	5,149	14 非鉄金属 0	
	スポーツ施設	162	0.000	0	15 金属製品 0	
	映画、観劇、コンサート	10,624	0.053	568	16 はん用機械 0	
	理美容サービス	44,031	0.182	8,027	17 生産用機械 0	
	ガソリン、灯油	1,703	0.681	1,159	18 業務用機械 0	
	耐久消費財(自宅生)	洗濯機、冷蔵庫、電子レンジ	19,096	0.184	3,515	19 電子部品 0
		テレビ、録画機	7,947	0.237	1,880	20 電気機械 5,551
		携帯電話、スマホ	17,742	0.122	2,169	21 情報・通信機器 1,015
		パソコン、周辺機器	15,875	0.076	1,203	22 輸送機械 3,235
		ベッド、家具	8,637	0.136	1,178	23 その他の製造工業製品 24,111
布団、枕、毛布、カーテン		3,687	0.143	529	24 建設 0	
自動車(四輪、二輪)		113,125	0.006	625	25 電力 17,633	
自転車		3,914	0.785	3,071	26 ガス・熱供給 0	
楽器		14,360	0.015	208	27 水道 26,172	
スポーツ用品		2,469	0.032	78	28 廃棄物処理 0	
家賃		497,860	1.000	497,860	29 卸売 4,240	
電気料金		46,531	0.379	17,633	30 小売 39,426	
ガス料金		50,863	0.000	0	31 金融・保険 0	
水道料金	26,172	1.000	26,172	32 不動産 497,860		
通信費(スマホ)	61,272	0.019	1,172	33 運輸・郵便 9,382		
交通費(鉄道)	18,848	0.314	5,910	34 情報通信 5,944		
交通費(バス)	1,730	0.814	1,408	35 公務 0		
部活・サークル費	273	0.974	266	36 教育 265		
その他の支出	20,883	0.968	20,212	37 研究 0		
支出合計	1,470,115		923,532	38 医療・保健 7,880		
				39 福祉・介護 0		
				40 対事業所サービス 0		
				41 宿泊業 16,169		
				42 飲食サービス 44,853		
				43 その他の対個人サービス 8,828		
				44 事務用品 5,360		
				45 分類不明 3,826		
				市内発生需要額 866,402		

5. その他の調査項目

(1) 市内に欲しい店舗

表 5 - 20 市内に欲しい店舗

N = 187 (%)	
	回答率
カフェ	47.1
飲食店	72.7
販売店	53.5
遊技場	39.6
その他	20.9

市内に欲しい店舗、施設では、「飲食店」の割合が最も高くなっており、特にファストフードのチェーン店が市内に存在しないことから、この項目を回答した学生が多いと考えられる。

(2) 居住物件の重視項目

表 5 - 21 居住物件の重視項目

N = 158 (%)	
	回答率
賃料	53.8
間取り	36.7
設備	44.3
立地	51.9
駐車場	3.2

居住物件の重視項目では、「賃料」の他に「立地」の回答率も高くなっている。下宿生のほぼすべての学生が自転車通学をしていることから、大学に近い場所に立地する居住物件を愛好する学生も多いと考えられる

本章の作成においては新見公立大学助教の長宗武司氏に、公式データや学生インタビューに基づくコメント作成に協力をいただいた。

